



A water-soluble high molecular weight substance isolated from Hyuganatsu orange (*Citrus tamurana*), suspected to be a polysaccharide, inhibits rat osteoclast cell formation

メタデータ	言語: English 出版者: Food Science Publisher 公開日: 2020-06-21 キーワード (Ja): キーワード (En): Citrus Tamurana, TRAP positive cell, Polysaccharides, Rat osteoclast cell, in vitro study 作成者: 秦, 博子, Hata, Hiroko メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10458/5980

学位論文審査結果の要旨

博士課程 甲 (乙)	第 59 号	氏 名	秦 博子
審 査 委 員		主 査 氏 名	帖 佐 悦 男
		副 査 氏 名	黒 田 嘉 紀
		副 査 氏 名	西 頭 英 起
[論文題名]			
<p>A water-soluble high molecular weight substance isolated from Hyuganatsu orange (Citrus tamurana), suspected to be a polysaccharide, inhibits rat osteoclast cell formation. Functional Foods in Health and Disease 2015; 5(6):188-199</p>			
[要 旨]			
<p>日向夏の成分に破骨細胞の産生を阻害する活性物質があり、ラットの破骨前駆細胞の培養系を用いて、その効果を検討し活性物質の同定を試みた研究である。</p> <p>日向夏には破骨細胞分化抑制物質をもつ多糖類が含まれ、ペクチン類の1種であることが判った。この結果は、柑橘系に多く含まれている、ヘスペリジンなどのフラボノイドが破骨細胞形成抑制の主体であるという、これまでの報告と異なり、新たな知見である。</p> <p>以上より、日向夏のペクチン類の1種が破骨細胞分化抑制に関与しているという新たな知見を見出した基礎研究であり、学位論文に値すると判定した。</p>			